第8期介護保険事業計画における地域密着型サービス事業所の整備計画について

R5 (2023) 年度の待機者見込み

(第8期で施設の整備を行わなければ出現すると予想される待機者数)

● 特別養護老人ホーム待機者数(見込み)

676人

617人(早期入所の必要性が高いと考える待機者(※))×1.097(要介護3~5の認定者の増加率)

(※) 居所が在宅又は医療機関である入所申込者のうち、要介護4・5の1年以内での入所希望者及び要介護3の3か月以内での入所希望者(R2.4.1現在)

● 認知症高齢者グループホーム(見込み)

71人

65 人 (R2.7.1 現在の待機者) ×1.093 (要支援・要介護認定者の増加想定値)

(676人 + 71人) - 193人(R2.4.1以降開設予定施設等の定員数) = **554** 人

第8期中の介護保険施設等整備数 計501人分 (800人分)

()は、第7期整備計画数

広域型特別養護老人ホーム

200人分(152人分)

• 新設

80人分×2施設 = 160人分

・既存施設の増床

40人分

地域密着型特別養護老人ホーム

29人分(116人分)

• 新設

29人分×1施設 = 29人分

認知症高齢者グループホーム

5 4 人分 (7 4 人分)

• 新設

18人分×3事業所 = 54人分

特定施設入居者生活介護(新設)

42人分 (77人分)

新設

4 2 人分

(※転換 358人分、 合計 4

400人分)

|小規模多機能型居宅介護・看護小規模多機能型居宅介護 116人分(261人分)

• 新設

29人分×4事業所 = 116人分

定期巡回・随時対応型訪問介護看護

60人分(120人分)

• 新設

30人分×2事業所 = 60人分

|有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅 (注) の入居定員総数見込み

いずれも近年増加し続けており、第8期中に計840人分の入居定員が増加する見込み

(単位:人)

	令和 2(2020)年度末	令和 5(2023)年度末	8期中増加見込み
有料老人ホーム	3, 217	3, 439	2 2 2
サービス付き高齢者向け住宅	3, 004	3, 622	6 1 8

(注) いずれも特定施設入居者生活介護の指定を受けないもの